

みよし議会だより

第127号

2020年11月1日

発行／みよし市議会

編集／議会広報広聴特別委員会

さすな



■中部小学校前のイチョウ

目次

2年9月定例会報告、賛否結果	P2～P3
常任委員会報告	P4～P8
新型コロナウイルス感染症対策	P9
10人が市政を問う（一般質問）	P10～P14
議会運営委員会・特別委員会報告	P15
議会報告会中止のお知らせ	P16

みよし市景観百選
詳しくはこちら▶





令和2年第3回定例会報告（9月議会）

9月議会は9月1日（火）～23日（水）の23日間の会期で開催。令和2年度補正予算4件、同意2件、決算認定6件、条例の改正1件、規約の改正1件、市道認定・廃止1件、報告3件が審議されました。主な内容を報告します。（千円以下切捨て）

条例の一部改正

○特別工業地区建築条例の一部改正
 助生郷浦地区を特別工業地区に変更し、新たに建築制限を行うものです。

一般会計補正予算（第5号）

歳入歳出に16億3683万円を追加し、予算総額334億9121万円とします。主なものは次のとおりです。

歳入

○国庫支出金	1324万円
（複合住宅LED照明）	475万円
○県支出金	6097万円
（介護施設等整備事業費）	6092万円
○寄付金	50万円
○繰入金	6041万円
（基金繰入金）	6018万円
○繰越金	14億7066万円

歳出

○市民活動センター管理運営事業	403万円
○基金積立金	8億9100万円
○老人憩の家運営管理事業	499万円
○保育園整備事業	500万円
○予防接種事業	999万円
○保健センター維持管理事業	227万円
○道路維持管理事業	3548万円
○交通安全施設整備事業	1236万円
○準用河川維持事業	3380万円
○都市計画道路整備事業	1億8893万円
○公園維持管理事業	500万円

特別会計補正予算

○国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出に6462万円を追加し予算総額44億6317万円とします。
○介護保険特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出に1514万円を追加し予算総額24億3950万円とします。
○後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	

令和元年度決算認定

歳入歳出に251万円を追加し予算総額6億9776万円とします。

一般会計

○国民健康保険特別会計
○介護保険特別会計
○後期高齢者医療特別会計
○下水道事業会計
○病院事業会計

同意

○固定資産評価審査委員会の委員選任について原田憲秀氏を選任しました。
 （任期令和2年10月1日から）
 ○教育委員会の委員の選任について近藤憲司氏を選任しました。
 （任期令和2年10月1日から）

報告

○監査委員報告
 監査委員から令和元年度一般会計、特別会計、公営企業会計の決算について、全て適正に処理されているものと認められる。また、健全化判断基準・資金不足比率を審査し、いずれも良好な状態にあり、本市の財政の健全性は高いものと報告がありました。



◆令和2年第3回定例会 賛否結果一覧

賛否結果

議案 番号等	議 案 名	議 決 日	議 決 結 果	新世紀の会								凌雲会					市 民 フ ォ ー ム	公 明 党	日 本 共 産 党				
				河 合 利 彦	増 岡 義 弘	塚 本 直 樹	林 文 夫	福 安 金 之 助	広 瀬 裕 久	塚 本 克 彦	藤 川 仁 司	水 野 隆 市	小 嶋 立 夫	眞 子 伸 生	加 藤 孝 久	水 谷 正 邦	岡 本 守 直	富 田 郁 夫	渡 邊 和 彦	高 木 憲 明	阿 部 直 人	青 木 充 生	牧 田 充 生
議案 第 59 号	みよし市特別工業地区建築条例の一部を改正する条例	9月 23日	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	議長は議決に加わらない	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 60 号	令和２年度みよし市一般会計補正予算（第５号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 61 号	令和２年度みよし市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 62 号	令和２年度みよし市介護保険特別会計補正予算（第２号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 63 号	令和２年度みよし市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 64 号	尾三衛生組合規約の変更について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 65 号	市道路線の認定及び廃止について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意 第 16 号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	9月 1日	原案 同意	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意 第 17 号	教育委員会の委員の選任について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定 第 1 号	令和元年度みよし市一般会計歳入歳出決算認定について	9月 23日	原案 認定	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
認定 第 2 号	令和元年度みよし市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
認定 第 3 号	令和元年度みよし市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
認定 第 4 号	令和元年度みよし市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
認定 第 5 号	令和元年度みよし市下水道事業会計決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定 第 6 号	令和元年度みよし市病院事業会計決算認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長は議決に加わらない

※表示は〔賛成：○〕〔反対：×〕〔退席：退〕〔本会議欠席（早退を含む）：欠〕です。

※議長は通常採決には参加しませんが、採決結果が可否同数の場合にのみ態度を表明できます。

総務協働委員会報告

委員長：福安 金之助



主な審査内容

当委員会に付託された議案はありませんでした。

委員会活動報告

年間目標テーマ

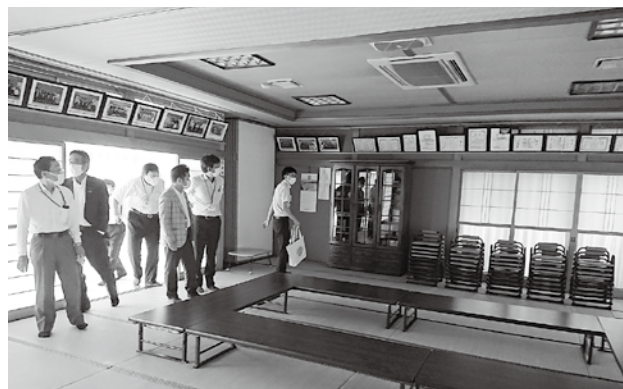
複合災害での公共施設の在り方について
(集会所、公民館、児童館等)

老人憩いの家現地調査（7月7日）

学校体育館等以外の新たな避難所における新型コロナウイルス感染症対応について（案）の説明を受け、避難所の感染防止対策のために、地震発生時は、広域避難場所の校舎、児童クラブ棟に、台風、集中豪雨時は、老人憩いの家を専用の隔離スペースとして設定することと、老人憩いの家の現地調査を行いました。12施設ある老人憩いの家の中で6施設を調査（明知下・明知上・福田・西一色・中部・三好下）しました。



◎明知下老人憩いの家



◎西一色老人憩いの家

新型コロナウイルス感染症対応避難所
開設・運営訓練視察（8月27日）

南中学校で実施された第3回避難所開設・運営訓練の視察を行いました。

この訓練は新型コロナウイルス感染症対応の避難所開設・運営の問題点の把握と職員の災害対応力の向上のため3回実施されました。

〔避難訓練内容〕

○避難所開設

避難所受付（事前受付・専用受付・総合受付）の準備・パターションの準備

○避難所運営

個人用防護員の装着

一般居住スペース（体育館）の設営事前受付に避難者の手指消毒・検温の実施、健康状態のチェックリストの記入異常なしの場合↓総合受付へ誘導後、体育館等へ誘導

異常ありの場合↓専用受付へ誘導後、専用スペースへ誘導

野外・運動場の居住スペース表示を行う（車中泊・テント・その他のスペース）



◎居住スペース確保訓練



◎体育館での訓練説明



文教厚生委員会報告

委員長：岡本 守直

主な審査内容

当委員会に付託された議案はありませんでした。

委員会活動報告

当委員会の活動は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため例年実施していた自治体への視察研修を自粛し、今年度は「スポーツと健康」のテーマを掲げ「少子高齢化の進展に鑑み、市内のスポーツ施設、学校施設等視察を实地踏査し、市民が安心安全に健康的に日常生活が送れるよう課題抽出を図る」を目標に活動することにしました。

みよし市では「スポーツ推進計画」に基づき「行っスポーツ」「観るスポーツ」「支えるスポーツ」の推進「スポーツ環境の整備」「スポーツ交流と連携」の5つを目標にしています。

市民の体力づくり、健康づくりのためにはライフステージに応じたスポーツ習慣の確立が重要であり、各種団体との協働により、スポーツとのふれあいを通して地域の交流が一層促進され

るとしています。そのため当委員会ではスポーツ施設の整備状況の把握と総合型スポーツクラブとの意見交換会を実施しました。

これまでの現地調査

- ・三吉小学校
- ・屋内運動場 プール
- ・令和元年度大規模改修工事
- ・総合体育館
- ・トレーニング室
- ・平成28年度大規模改修工事
- ・三好池カヌー競技場 カヌー艇庫
- ・三好池堤体耐震補強工事
- ・旭グラウンド
- ・サッカー場 多目的広場（天然芝）
- ・三好丘公園
- ・多目的広場・テニスコート
- ・三好丘桜公園
- ・多目的広場・テニスコート
- ・受付事務所
- ・北部地区コミュニティ広場
- ・多目的広場（3面）
- ・テニスコート
- ・きたよしグラウンド 野球場
- ・黒笹公園 人工芝多目的広場



◎総合体育館トレーニング室



◎改装された三吉小学校プール



◎三好さんさんスポーツクラブとの意見交換会



◎黒笹公園人工芝グラウンド

経済建設委員会報告

委員長：青木 直人



主な審査内容

特別工業地区建築条例の一部を改正する条例

【Q】 郷浦地区の用途地域を「工業専用地域」から「工業地域」へ変更、2条の別表第2の右欄の1・2・3・4・5の建築制限内容とその理由は、

【A】 1の建築基準法別表に掲げる建築物は、床面積が15㎡以上の牛舎や豚舎等の畜舎の建築を制限。2の建築基準法別表に掲げる建築物は、火薬類の製造、石綿を含有する製品の製造または粉砕を営む工場など危険物を扱う工場の建築を制限。3の建築基準法別表に掲げる建築物は、第7号についてはボーリング場、スケート場などの運動施設、第8号についてはマージャン屋、パチンコ屋などの遊興施設の建築を制限。4のレディミクスコンクリートの製造を営む工場は、生コンの製造工場の建築を制限。5の土砂の洗浄を営む工場は、重金属などに汚染された土砂を受け入れ、洗浄しリサイクルする工場の建築を制限。制限の理由につきましては、建築物の用途が緩和される

ことから現状の土地利用の悪化を防ぐとともに、住環境の保全を図っていく必要があるためです。

尾三衛生組合規約の変更について

【Q】 搬入量の占める割合が増えれば、分担金が増えるという理解でいいか。また、今後の3市町の構成比はどのようになるかと予測しているか。

【A】 分担金の7割分を搬入量とし、総量を組合市町搬入量で按分しますのので、搬入量が増えたからといって一概に分担金が増額するものではありません。過去5年の推移をみますと本市の割合は33%台で推移しています。今後は有料ごみを分担金の計算には含めないこととなりますので、概ね1%減少し、32%台となることが予測されます。

【Q】 比率を変えることによつて、日進市・東郷町から何か意見が出たのか。また、見直しに至った経緯は。

【A】 分担金の割合の改正については、特に意見はでませんでした。見直しの理由としては、ごみの減量に取り組んだ各市町が分担金に反映されるようにするためです。

市道路線の認定及び廃止について

【Q】 今回認定する市道の箇所は、里山が多く存在しているが、その箇所の環境への影響と環境調査の考え方はどのようなか。

【A】 現在のところ絶滅の恐れのある野生生物について、法的には事前に調査する必要があるませんが、この道路事業を進めていく中でそのような野生生物が発見された場合には、調査を行うなど適切な対応策を実施してまいりたいと考えています。山の中を通過する道路でもあるため、樹木伐採を最低限にするなどし、森に与える影響を極力減らしたいと考えております。



◎市道大沢寺ノ前線

委員会活動報告

現地調査を実施（8月28日）

愛知大学跡地開発（民間開発）、市道大沢寺ノ前線市道認定（議案第65号）、市道山ノ間小林線（議案第60号）、茶屋川浚渫工事（議案第60号）、福田工業団地造成事業（土地開発公社）



◎茶屋川浚渫工事

年度テーマについて勉強会を開催

○7月14日 601会議室

「市の農政の状況」

○8月11日 601会議室

「農業と他産業の連携」「ごみ集積所、収集方法について」

産業課、環境課から市の現状を確認。先進地の資料の収集と、内容の精査を行いました。



予算決算委員会報告

委員長：高木 和彦

主な審査内容

一般会計補正予算（第5号）

Q 個人・法人市民課税事務について、需用費の内訳は。

A 飛沫感染アクリル板17基、48万2千円、アルコール消毒液500ml 130個、6万6千円、アルコール除菌シート80枚入り20個、1万8千円、非接触型体温計2個、3万1千円、マスク1500枚、3万3千円、クレベリン6個、2万4千円、事前電話受付用電話機及び設置費4台分、17万4千円です。



Q 予防接種事業について、定期予防接種業務委託の個人負担は、ロタリックスとロタテックがあるが費用は変わるのか。また周知方法は。

A ロタウィルス予防接種はすべて公費負担で個人負担はありません。接種回数はロタリックスが2回、ロタテックが3回で費用はそれぞれ3万3千円くらいです。該当する方に保健センターから個人通知します。

Q 交通安全施設整備事業について、カーブミラー設置基準の見直し内容は。

A 道路反射鏡設置判断点数表を基に設置していますが、現場状況との乖離是正のため、道路幅員の細分化や構造物による可視・不可視などの項目について見直しを行いました。

Q 災害対策用品購入事業について、災害対策用備蓄の主な内容は。

A 避難所における新型コロナウイルス感染症対策のもので、屋内用テント1160基、プライバシー保護のためのテントに被せる目隠しシート1680基、避難所運営スタッフ用のフェイスシールド400個、防護服180着、トランシーバー85個、非接触式体温計90個、避難所の衛生管理で、足踏み式ごみ箱90個、ごみ袋、ペーパー

タオル、次亜塩素酸ナトリウム、使い捨てゴム手袋、アルコールタオル、マスク等を予定しています。

Q 感染症対策を含めた避難所運営と各行政区への避難所運営の依頼は。

A 本年8月末に、新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した避難所運営マニュアルを作成しました。

実際の避難所開設・運営については、職員だけでは初動体制が整わない部分もあり、自主防災会である区長の皆さんに協力をいただかなくてはなりません。テントの設営訓練も含めマニュアルの内容について、今後の区長会において説明するとともに、避難所での協力についてお願いしていく予定です。また、平成26年の愛知県の被害予測調査で、地震の際、最大で7500人の避難者が出るとの予測があり、実際に避難所で避難する人数は、その半数である3750人と想定されており、3750人を基に、物資等を揃えているところです。

さらに小中学校の協力により、体育館だけでなく教室の中も避難所として使用できるように、最大8500人程度収容できるスペースは、確保できています。



◎避難用テント

一般会計歳入歳出決算認定

Q ホームページ制作管理事業について、市民が知りたいページにすぐにたどり着けるような方法は。

A 今のホームページは、導入以来15年ほど変更がされていませので、今年度トップページの改修を予定しています。

Q 交通安全啓発事業について、70歳以上の後付け安全運転支援装置設置費補助の今後は。

A 元年12月1日から受付開始して、元年度は82人の方に補助をしています。元々、西三河の近隣5市で実務者会議を持ち、協議し歩調を合わせてこの制

予算決算委員会報告

委員長：高木 和彦



度を作ってきた経緯があります。
この事業を次年度以降、継続するかしないかについては、西三河の近隣市と協議して、歩調を合わせたいと考えています。



◎後付け安全運転支援装置

Q 明越会館管理運営事業について、屋根工事・屋根改修工事を行ったが、次回の使用料見直し時は改修工事費を含んだ使用料になるのか。

A 昨年度に実施した使用料、手数料の見直しにおいて策定しました「受益者負担の見直しに関する基本方針」において、修繕費のうち施設自体を延命するよつな大規模な修繕費用については、施設使用料の算定費用からは除外

することとしております。

昨年度実施した雨漏り対策のための屋根改修工事は、これに当たると考えられるため、次回の見直しも仮に昨年度の基本方針によれば、当該修繕費については使用料の算定には含まないこととなります。

Q シルバー人材センター補助事業について、1人当たりの就業時間と元年度に新たに増えた就業作業は。

A 1日平均約4時間30分です。一か月当たり平均約48時間です。

8月より、おおよし交流センターの日常清掃業務が増えました。

単発の業務として、新たな事業所で花壇整理、ハチの駆除、草刈清掃、樹木管理、賞状筆耕等が増えました。

Q 児童遊園等維持管理事業について、遊具のある公園を利用したいが何処にあるのかが分からないとの声を聴いている。市内全域の情報を子育て世代へのPRするため、子育て情報ナビ「みよびよ」に位置情報、遊具の種類や写真など追加し、積極的な情報提供を行う考えは。

A 「みよびよ」を利用される子育て世代の方から、写真等による情報提供の依頼があり、その都度、子育て支援

課で更新していると聞いております。要望に伴い行っているのが現状でありますので、担当部署と調整し、公園の情報提供をするよつに努めてまいります。



Q 地場産業振興事業について、果実海外輸出事業プロモーション業務委託の内容は。

A 元年11月27日に香港へ柿227kg出荷し、12月3日まで現地スタッフによる試食販売をしました。費用内訳は人件費及び試食用の柿、その運賃、販売促進品の購入費です。

Q 駅周辺整備事業について、元年度の計画に対する整備状況は。

A 元年度末の計画進捗率は42%としておりましたが、3月末時点で22.5%でした。なお、今年度の6月末時点で42.3%の進捗率となり、令和元年度の計画進捗率を超過することができました。

Q 市道三好丘自転車歩行者専用道路5号線において、整備した駐輪場の台数と既存の駐輪台数を合わせた駐輪可能台数は。

A 元年度施工した駐輪場の台数は144台です。既存の駐輪場を併せ合計1000台の駐輪が可能となります。





新型コロナウイルス感染症 拡大予防対策の取り組み

三つの密（密閉、密集、密接）を避けるため、また市民の方々に安心して議会を傍聴していただけるよう、対策に取り組んでいます。

- ① 傍聴席入口を開放しました。
- ② 傍聴席の間隔を空けました。
- ③・④議長席、演壇席、質問席にクリアボードを設置。一般質問では議場への出席者を減らしました。
- ⑤ 議場に出席しない議員は、議員控室でインターネット配信による傍聴を行いました。
- ⑥ 議会フロアへの来庁者に対し、検温、手指消毒、受付表記入を実施しています。

※全ての会議で、60分以内に1回の休憩時間を設けています。



①傍聴席入口



②傍聴席



③一般質問（議員側）



④一般質問（市側）



⑤議員控室



⑥議会フロア来庁者への検温

○ 市政を問う ○



一般質問
1日目

一般
質問

第3回定例会（9月議会）に10人の議員が、市政に対する代表質問・一般質問を行いました



増岡 義弘
(新世紀の会・代表)

令和元年度決算

令和元年度末基金残高は。

A 財政調整基金79億9626万5105円をはじめ、総額で214億3526万1903円です。

Q 財政調整基金残高の考え方は。

A 経済状況などの景気後退による法人市民税の収収の不足分等に対応するため、常時において50億円は確保したいと考えています。

行政評価と新年度予算編成

Q 市長の公約の評価は。

A 2期目に掲げました8政策30施策220事業について、令和2年度末までには、201事業、全体の約91%が実施できる見込みです。南中学校大規模改修工事やなかよし保育園増改築工事など、残りの19事業も、令和3年度に実施していきます。特にさんさんバスのさらなる利便性の向上のため、路



◎さんさんバス

線再編やダイヤの見直しを令和3年度中に完結できるよう努めていきます。

Q 新年度の予算編成方針は。

A 第2次総合計画に基づく施策を実現していくため、本市が抱える課題解決に向け、歳入については、積極的に情報収集を行い、既存事業を含めた新たな財源の創出に努め、歳出については、市民の視点に立った行政サービスの提供及び現場主義を徹底し、経常経費について前年度対比マイナスとし、データ検証による事務事業の見直しや事業そのものの改善などを引き続き行っていく予定です。



岡本 守直
(凌雲会・代表)

ゼロカーボンシティ宣言

Q 昨年12月全国に先駆け「2050年CO2排出実質ゼロ」を宣言した本市の環境基本計画の進捗状況は。

A 令和元年度環境に関する基礎調査等実施し、市民意見交換会を開催、7月に市民アンケートを実施、現在取りまとめています。庁内各部局連携しながら、9月環境審議会、12月パブリックコメントを経て、令和3年3月に環境基本計画策定予定です。

Q CO2削減に向け吸収源対策等大学研究機関との連携、また長野県木曾町との連携した取り組みは。

A 大学研究機関が持つ専門知識の有効利用は重要との認識であり、長野県木曾町とは調整を図り進めていきたい。

新型コロナウイルス感染症対策支援事業

Q コロナ感染症の収束が見えない中、大規模自然災害が懸念され市民は

大変心配で不安である。避難所の対応は。

A 国や県から避難所内の十分なスペース確保の対応策が示され、見直しを行った。体育館のみでなく、小中学校の教室、児童クラブ棟等新たなスペースとして確保し、特に配慮が必要な避難者の受け入れの専用を使用します。避難所内の密を避ける方法は在宅避難、親戚友人宅避難、車中泊、テント泊の検討が国、県から示されています。避難所開設は5人に増員で対応、受付は3箇所とし、マスク、消毒液、非接触型体温計等設置します。新たに市職員で避難所開設運営訓練を実施しました。



◎コロナ禍想定避難所開設運営訓練



第3回定例会（9月議会）に10人の議員が、市政に対する代表質問・一般質問を行いました



渡邊 郁夫
(市民フォーラム・代表)

子ども食堂を通じた地域共生
社会の実現を目指して

Q 多世代・子ども食堂に対し今後はどう活動して欲しいか。

A 公益性などから、今後も事業目的に沿った活動を継続的に展開していただきたいと考えています。

Q 多世代・子ども食堂が抱える課題について、相談する市の窓口はどこか。

A 多世代・子ども食堂からの相談に関しましては、業務ごとに対応している状況です。今後子ども食堂全般の相談窓口は子育て支援課が対応します。

Q 県下先進市町では、現在子ども食堂を行政としてどう支援しているか。

A 子ども食堂を支援する補助金等を整備しているのは、愛知県内では近隣の豊田市のほか、名古屋市、春日井市、幸田町の4市町です。・豊田市では子ども食堂が安全に運営される環境の整備に必要な経費として保険料や検便に

係る手数料等を補助しています。

Q 市として、弁当容器費用負担や施設使用料の減免等はないか。

A 子どもの見守り機会の一助となる子ども食堂の開催に係る、おおよし交流センターの利用料について、令和2年8月から減免を適用しています。

Q みよし市として、多世代・子ども食堂の活動を支援することを検討しているが、どんなことを検討しているか。

A 他市町の状況を参考にしながら検討していきたいと考えております。



◎おかよし交流センターで活動する
多世代・子ども食堂「うきぐも食堂」



青木 直人
(公明党・代表)

地方創生臨時交付金の活用

Q 本市における新型コロナウイルス感染症対策・支援について、市民生活に関する主な支援はどのようなか。

A 特別定額給付金の基準日を過ぎて生まれた子どもを対象に、「臨時特別出産子育て支援金」。一人親世帯などの子育て負担の増加や収入減に対する支援を行うため、「ひとり親世帯等支援特別給付金」。子育て世帯の経済的影響を緩和するため、「乳幼児等ランチャポート給付金」などの支援を実施しています。

Q 今後の感染症予防と社会経済活動の両立に向けての取り組み、考えは。

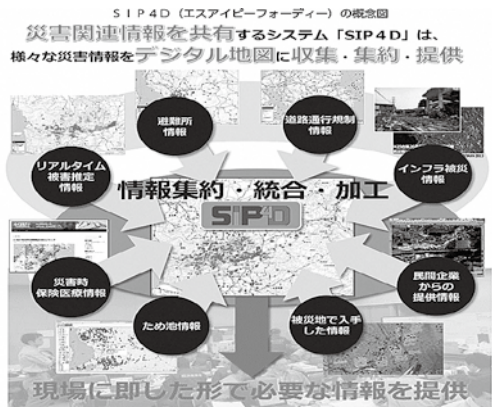
A 感染拡大防止として、三密の回避、手洗いや咳エチケットの徹底など基本的な感染予防策を引き続き実施するとともに国の示す「新しい生活様式」を実践することが重要と考えています。一方、感染予防に最大限に注意しつつ、

社会経済活動の両立を図っていく必要があります。社会経済活動を維持するための支援として、今後は「みよし市商工業活性化補助金」の補助メニューの見直しを行い、支援してまいります。

基盤的防災情報流通ネットワーク

Q 災害時の被害を最小限に抑え、的確な救援と迅速な復興を進めるために、基盤的防災情報流通ネットワークを活用すべきと思うが、考えは。

A 県の災害情報システムと基盤的防災情報流通ネットワークとの連携については、検討中であり、活用については、国や県の動向を注視していきます。



出典：内閣府資料

○ 市政を問う ○



一般質問
1日目

一般
質問

第3回定例会（9月議会）に10人の議員が、市政に対する代表質問・一般質問を行いました



加藤 孝久
(凌雲会)

「コロナ感染症が与えた影響は

Q 介護サービスが受けられない高齢者の支援について。

A 事業所が感染症拡大防止のためサービスを縮小・休止した場合、ケアマネージャーを通じて代替サービスの調整が行われます。

Q コロナ直撃によるひとり親家庭への財政的支援はどのようなか。

A 国によるひとり親手当の受給世帯に対し5万円、第2子以降3万円を加算、収入が減少した世帯への5万円を追加給付する「ひとり親世帯臨時特別給付金」の給付や、本市独自の支援として、対象世帯に対して1月あたり1万円を支援しています。

「コロナによる教育への影響について

Q 学びの確保、授業内容、授業時数はどのようなか。



◎休校中の学校

A 文部科学省から、「学校の授業における学習活動の重点化」の指示があり、教師と児童生徒との関わり合いなど、学校でしか実施できない内容に重点をおいて授業を行っています。

Q 学校行事について変更、中止への対策、特に修学旅行への取り組みは。

A 各種行事については、児童生徒や保護者の心情を充分に考慮し、延期あるいは行事のスリム化を図り、感染防止に努めて安全に実施できるように計画しています。

また、中学校では6月に計画していた東京方面の修学旅行を取りやめ、9月から山梨・静岡方面へ変更しました。



牧田 充生
(日本共産党)

市民病院の医療状況

Q 昨年と比べて、入院・外来患者・リハビリの人数の変化は。また、収入不足が発生すると思うが考えは。

A 入院患者数は3月が21.2%減、4月が18.7%減、5月が20.5%減、6月が17.0%減、7月が11.5%減。外来患者数は3月が12.4%減、4月が25.1%減、5月が35.0%減、6月が12.4%減、7月が14.6%減。リハビリ患者数は3月がピークで14.3%減、4月から7月までは平均で7.4%減です。

収入面では5月がピークで3656万円、21.6%減でした。当院では今後、適切な新型コロナウイルス感染症対策を実施して患者数の回復に努めていきます。

少人数学級の進捗状況と課題

Q コロナ禍における少人数学級の



◎教室の備品を廊下へ

方針と、クラス人数は。

A 令和元年度から小中学校の全学年で35人学級を実施しており、小学校では全学級の75%が30人以下の学級で、1人当たり1.5m四方のスペースの確保にて密を防ぐことができます。31人以上の学級については、2学級を3つの集団に分散し28人程度の少人数指導を実施したり、特別教室を通常の教室として転用したりして、一人一人のスペースを確保して授業を行っています。中学校では、30人以下の学級は全体の46%程度となっており、1m四方のスペースを確保し、全生徒にフェイスシールドを配布して、感染防止に努めています。



第3回定例会（9月議会）に10人の議員が、市政に対する代表質問・一般質問を行いました



阿部 憲明
（公明党）

児童クラブなど子育てを支える環境

Q 放課後児童クラブは独立した建物4箇所と4小学校の教室を利用しているが、その理由は何か。

A 小学校単位に設置していますが、余裕教室がない小学校は専用施設を建設しています。

Q 施設の設置基準は、どのようなか。
A 一教室の児童数は40人以下、一人当たり占有面積は1・65㎡以上、支援員は一教室2人以上です。

Q 教室の面積は、どのようなか。
A 専用施設約70㎡、教室約63㎡で概ね基準（66㎡）を満たしています。

Q 運営が民間に委託されたが、運営の責任者はどのようなか。
A 運営責任者は子育て支援課です。

Q 委託内容はどのようなか。

A 安心して過ごせる場の提供、健全な育成のため支援員の配置、児童の出席



◎北部児童クラブ

欠の把握や日々の業務内容の記録等です。また保護者に報告することです。

Q 児童館の設置目的は何か。

A 児童厚生施設で、児童に健全な遊び場を与え、健康を増進し情操を豊かにし、健全な成長を図ることです。

Q 集会所の児童館の利用の状況はどのようなか。

A 利用日は月曜日から金曜日、時間は午後2時から午後5時までです。

Q 児童館と集会所では開館時間や広さ等異なるが、改善策はどのようなか。

A 設置目的が異なるので違いがあります。改善策はありませんが、同様のサービスが提供できるように努めます。



阿部 憲明
（公明党）

大規模災害時の
新型コロナウイルス対策

Q 避難所が密にならないように避難所の拡大が必要と考えるが。

A 一人当たりの避難スペースを従来の2倍の4㎡に拡大します。そのために体育館だけでなく、教室や児童クラブ棟も利用できるように調整します。

Q 広域避難場所だけでなく、市民一人ひとりが避難場所を検討しておくことも必要ではないか。

A 自宅の安全が確保されれば在宅避難で、また、親戚や友人宅への避難も検討するよう促していきます。車中泊やテント泊も普段から家庭の中で話し合っていくことも促してまいります。

脱炭素社会の構築

Q 環境課題の解決は全ての指標を数値化し、可視化して目標と推進状況を市民に公表することが必要と考えるが。



◎再生可能エネルギーの推進

A 今年度、策定する環境基本計画には、取り組みの指標及び目標値を設定します。

Q 今後、再生可能エネルギーの推進や省エネ活動等の推進で市民に新たな提案・要望することは何か。

A 行政単独では難しく、市民、企業等の協力が不可欠です。「みよし市エコエネルギー促進事業補助金」を活用していただき、家庭内電力の高効率化を図っていただきたい。また、企業には「再生可能エネルギーの地産地消」などに期待しています。企業に提案する際は、本市の地域特性を踏まえた提案をしていきたいと考えます。

○ 市政を問う ○



一般質問
2日目

一般
質問

第3回定例会（9月議会）に10人の議員が、市政に対する代表質問・一般質問を行いました



水谷正邦
(凌雲会)

土地利用促進によるまちづくり

Q 新規事業である官民連携事業可能性等検討業務委託の公募状況は。

A 都市計画などのまちづくりを登録業種としている業者を指名し、入札により玉野総合コンサルタント株式会社に決定しました。

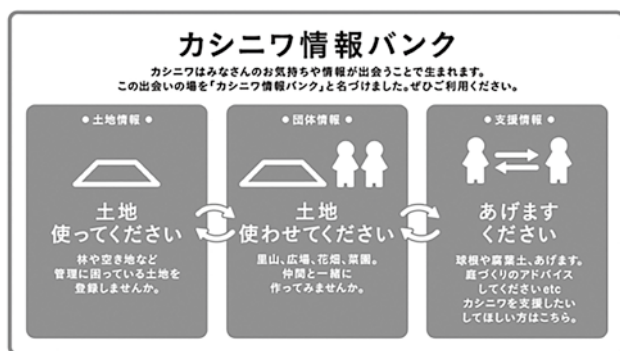
Q 今後の企業誘致に対する考えは。

A さらなる企業誘致の推進と将来的な雇用機会の創出を図るため、本年6月に工業団地基本計画作成業務委託契約を締結し、明知町八和田山地区の基本計画作成を進めています。

Q 空き家バンク制度の実績は。

A 本市では平成29年に運用を開始し、制度開始以降空き家の利用を希望される方の登録は7件ありましたが、空き家の物件登録はありません。

Q 千葉県柏市では、地域住民が空き地を活用できるカシニワ制度を導入しているが、本市でも検討しては。



◎千葉県柏市のカシニワ制度

A 現在制度の検討は行っていないませんが、空き地などの使われていない空間を有効活用することは、重要なことと考えますので、今後も先進的な取組事例の調査、研究を進めてまいります。

Q 立地適正化計画の策定について考えは。

A 本市でも将来的には立地適正化計画の策定が必要になると考えます。地域の課題解決のための施策・誘導方法等を検討し、将来の目指すべき都市像を実現する「戦略」としての意義を十分認識し、実効性のある計画となるよう検討を進めます。



河合利彦
(新世紀の会)

気がねなく使えるゴミ出し支援を

Q 高齢者を含む弱者に対するゴミ出し支援は。

A 支援については、ニーズや課題を把握する生活支援コーディネーターからの聞き取りや、認知機能低下等により日常生活のゴミ出しに支援を要する人が増加していることを踏まえ、市全域で今後取り組んでいく課題として認識しています。今年度、みよし社会福祉協議会に委託している生活支援体制整備業務において、協議体を設置し、その中で互助によりゴミ出し支援をする仕組みづくりを検討していきます。なお、協議体には、オブザーバーとして、ごみ回収という公助を担う立場として助言等を行う市環境課が参加します。支援する仕組みの中の、有償ボランティア、有償サポーターなどの利用については、今後、協議体の中で、ボランティア等を有償にするのか、

または無償にするのかなども含めましてゴミ出し支援する仕組みづくりを検討していきます。

岡山市 迫川分校学区 おせっかい隊

内容	回数/時間	料金
庭の草取り	1回 2時間以内	500円
ゴミ出し	1回	50円

<作業メニュー例>



これからも無理なく続けられるように
おせっかい代表
近藤嘉也さん

ゴミ出しをサポートします▶

◎岡山市「支え合い通信 vol.2」活動紹介

市民との協働によるまちづくり

Q 拠点としての市民活動センター内のフリーWi-Fi設備は。

A 情報発信及び情報収集の支援の一環として設備の設置を検討します。

Q 市内、小規模グループの市民活動に対する市の補助金制度は。

A 1事業1年間で10万円を限度とする行政区を限定しない新たな補助制度を来年度開始します。



議会運営委員会・特別委員会活動報告

議会運営委員会

委員長：林 文夫

○今号では、議会運営の活性化に向けた取組の中から「議員定数の適正数について」議会としての考えをまとめて行きます。

これまでの取組

- ・議員定数決定までの流れを決定しました
- ・議員間討議にて「議員の適正数」について各議員の考えを発表し共有しました
- ・議員定数に関する内容を含めた「議会アンケート」を7月21日から8月21日間で実施しました

今後の予定（9月30日現在）

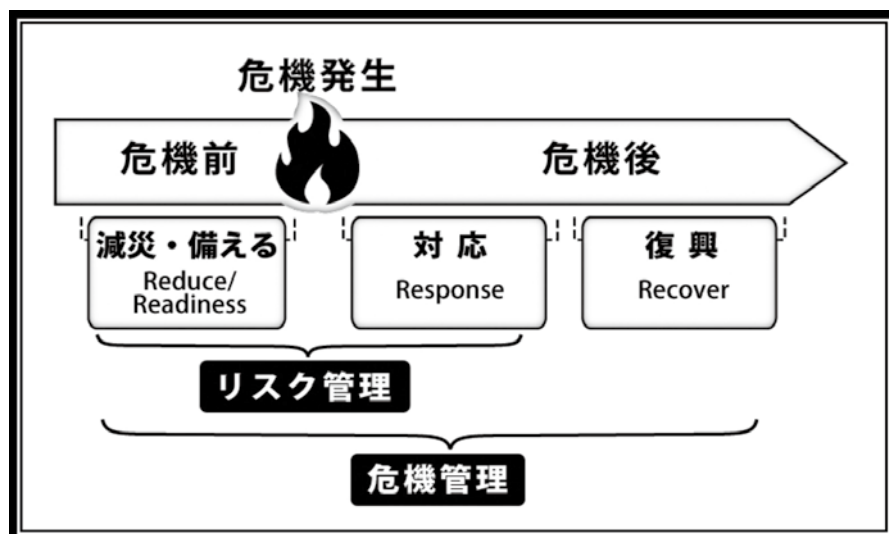
- ・議会アンケート結果を基にした2回目の議員間討議の開催（10月）
- ・区長会との意見交換会の実施（11月）
- ・議会運営委員会の議員定数に関する報告書を作成（12月）
- ・作成した報告書を議長へ提出（1月）

○みよし市議会 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策として、9月議会での対策を決定し全員で実施しました。詳細は9ページをご覧ください。

危機管理対策特別委員会

委員長：水野 隆市

『みよし市議会危機管理対応マニュアル（手引書）』案作成に向け目次項目および本文について検討協議を重ね大筋で内容が出来上がってまいりました。今後において全議員に公開し、その指摘を受け検討改正を加えながら、完成に向け進めていくとする状況です。マニュアルの設置目的とする大規模災害（地震、大型台風や豪雨による風水害等）、また、新型コロナウイルス感染症はじめ想定外の危機等による非常事態においても、市民の皆様の意思を代弁するなど本来の議会機能、運営を遅滞させることなく担うべき議会および議員の役割をより明確にし、いち早く回復させ平常時と同様に維持継続させることとしています。前号でも申し上げましたが被災時においても、より実状に相当したマニュアルとしての役割が果たせるものを目指し検討推進しています。





令和2年度 議会報告会中止のお知らせ



令和元年度報告会での意見交換

例年開催しております行政調査報告会では、市民の皆様のご意見をお聞きしながら、市長に提言をさせていただき、多くの事業を展開することが出来ました。
今年度は新たな形式での報告会を実施する予定でしたが、



議会報告会プロジェクト会議の様子

新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、11月に予定しておりました議会報告会を中止させていただきます。
なお、今回予定していた日程において議員のみでの模擬報告会を実施し、次年度以降により良い報告会が開催できるよう研究していきます。

次回定例会のご案内

令和2年第4回定例会の予定は次のとおりです。

会 期 12月3日(木)～23日(水)
一般質問 12月7日(月)～8日(火)
議案質疑 12月10日(木)

【委員会】

予算決算委員会 12月10日(木)
総務協働委員会・分科会 12月11日(金)
文教厚生委員会・分科会 12月14日(月)
経済建設委員会・分科会 12月15日(火)
予算決算委員会 12月21日(月)

議会を傍聴してみませんか

・本会議場は7階・委員会の会場は6階
新型コロナウイルス感染症対策のため変更の場合もあります。

編集後記

9月定例会はコロナ禍の中、開催されました。検温・マスク・消毒・換気などの感染対策とともに本会議や委員会などへの議員の出席を最小限としました。しかし、審議がおろそかになることの無い様、他の議員は別室で傍聴するなど変則的な対応になりました。まだコロナの終息が見えませんが議会としても行政とともに市民を守り、皆様にとつて暮らしやすいまちづくりに尽力してまいります。

議会広報広聴委員会委員一同



環境に優しい植物油インキを使用

〒470-0295 愛知県みよし市三好町小坂50 TEL<0561>32-2111(代) FAX<0561>34-4549
みよし市議会ホームページアドレス <http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/>
(市ホームページから市議会の欄をクリックしてください。)